

## お礼のことば

広重賞恵那市こども版画コンクールも第16回を迎えることができました。作品を応募して下さった恵那市内のこども園・保育園・小中学校・特別支援学校の皆さんが、くらしの中の物語をがんばって版画で表現した作品を、中山道広重美術館で展示公開させていただきます。園や学校でご指導いただく先生のご努力に心から感謝申し上げます。また、ご後援いただきました公益財団法人恵那市文化振興会、恵那商工会議所、恵那市恵南商工会、恵那市商店街連合会、一般社団法人恵那市観光協会、恵那市小中学校校長会、明知鉄道株式会社、公益財団法人日本大正村、恵那ライオンズクラブ、恵那ロータリークラブ、一般社団法人恵那青年会議所、その他関係者各位のご支援に対し、心からお礼申し上げます。

## 版画コンクールへのねがい

子どもたちが、自分の生まれ育ったふるさとの景色や身近な人々との関わりを見つめ、発見したこと、感じたことを版画にすることで、作品を創り出す楽しさを体験し、またふるさとを思う心を養うことを願い、進めてまいります。

本コンクールにおいて、今年度は市内33のこども園・保育園・小中学校から2,892点の応募があり、このうち171点が特別賞・奨励賞・入選に選ばれましたことをここに付記させていただきます。今年度もたくさんの皆さまにご参加いただきまことにありがとうございました。（前回出品数は2,871点）

## 第16回恵那市こども版画コンクール審査会を終えて

- 全般に作品の完成度が高くなっている。また、刷りの不要な汚れがなくなり、作品の評価がしやすくなった。
- 今年の入賞作品には、白黒版画で白と黒のコントラストの美しさが際立った作品が多かった。また、広重賞作品は、日常のくらしの場をテーマに物語を作品にしたもので、表現の多様さや版画ならではの紙面構成に作者の強いふるさとへの愛を感じた。
- 同じモチーフ（主題）を、みんなで取り組む場合、一人一人の個性や輝きがややもすると失われがちになる。本来なら、木版画の持っている特質として、仮に一本の線の表現でも、個々の表情に異なるものがなくてはならない。そんな時、お互いが学び合い、対話や工夫によって表現されるものが変化し、個々の生命力のある作品が生まれる。自己の確立を目指そう。
- 写真からイメージした作品では、形の美しさや表現の正確さを求める傾向があり、物体の生命力や質感（ぬくもり）が疎かになりがちだ。発想の豊かさに少々欠けた類似作品になりやすい。使用目的によっては、大切な手法（表現）でもあるが、この場合、写真の現場を目撃することも一つの解決方法である。今回の作品は、木版の彫りの美しい作品を評価したい。  
※多様な構図のイメージが参考資料として生徒に提供できればと思う。

- デザイン性の高いハガキ大の作品は、話題性も大きい。新鮮な作品構成と色彩のバランスに工夫があり、特に際立っている。常にチャレンジする今回のアイデアは、何かが生まれる予感を残してくれた。

作品を通じて、家族や友人だけでなく、多くの市民に評価される。それが子どもたちの作品制作に対する意欲や自信や誇りになることを願って審査を終える。

文責：永谷 繁明（実行委員長）

# 広重賞

## 「明日もあそぼ」

山岡中学校 1年 後藤 万葉 さん



日常何気なく交わす家族や友達との会話や出来事を、大胆な構図と本気で版木と向き合い彫り上げた白と黒の作品は、見る者に強い印象を与えます。多様な表現を取り入れた工夫も見られます。全体を黒い背景にしたことで紙飛行機の白が一層際立ちました。また、大胆に描かれた雲の表現や布目模様の濃淡、光の帯の広がりや点描でやさしく表現するなど、変化に富んだ作品に作者の優れた感性を強く感じます。

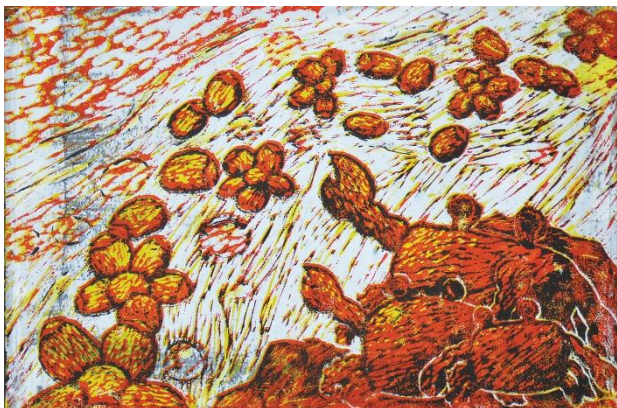
## 恵那市長賞

そら、かばの花が流れてきた。

～「やまなし」より～

上矢作小学校 6年

土屋 結愛 さん



6年生の国語の教科にある宮沢賢二の『やまなし』をえがいたおはなしの絵である。カニの親子がかばの花が流れて来た場面をえがいた作品である。赤・黄の色を使い場面全体が暖かく感じる。カニの親子のあたたかさ、やさしさが表現されている。ほのぼのとした作品だ。授業で先生のお話をよく聞き、結愛さんも何度もこの物語を読みこんで出来た作品である。水の流れの表現もよくできている作品である。

## 恵那市議会議長賞

ヘチマをかじるぼく

明智小学校 4年

水野 太惺 さん



きっと学校の庭にみんなで育てたヘチマがあるのだろうね。夏になって大きく成長したヘチマを見て、思わず食べたくなったのかな。大きな口を開けヘチマをにらんだような表じょうははく力がありますね。4年生で木はん画を作るのはむつかしかったと思いますが、ほった白の部分とほらない黒の部分のバランスがいいですね。作品を見ると顔の表じょうにひきつけられます。ヘチマの葉までよく観察した作品ですね。

恵那市教育長賞

いれてやる

大井小学校 5年

各務 歩夢



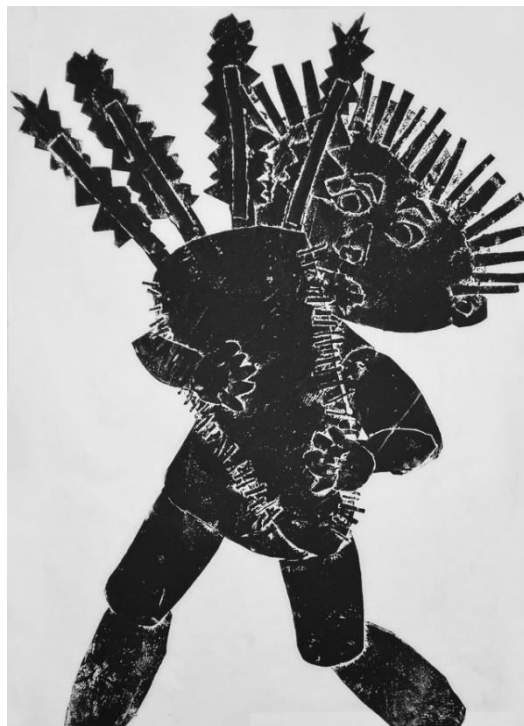
バスケットボールを持った強いまなざしは、本当にリングに入れてやるという気構えを感じる。手は、しっかりとボールをつかんでいる。顔の半分がボールのかげとなっているところが細かい。手を上手くほって白でぬいて中心に置き、バックの黒とのわり合が丁度良い。大きなボールと手と本人とが、遠近法を利用してダイナミックな構図となっており力強い。広重の代表作「名所江戸百景 浅草金龍山」の提灯(ちようちん)と建物の関係を思い出す。

中山道広重美術館館長賞

だいこん ぬいたぞーっ！

やまびここども園 年長

加藤 龍馬



おおきな だいこんを いきおいよく ぬいたところが えがかれています。だいこんのけの いっぽん いっぽんまで ていねいに えがかれており だいこんを よくみて さくひんを つくったのだと かんしんしました。また うでや あしを かんせつ(まがるところ)で わけて パーツをつくっている ところなどは としうえの おにいさんや おねえさんも かおまけです。せんせいや おともだちと じぶんたちの からだを よく かんさつして つくったことが わかります。



恵那市文化振興会会長賞

やまなし、早く食べたいな。

～「やまなし」より～

上矢作小学校 6年

大島 侑来



題材を宮澤賢治の童話から取っている。兄弟と父の三びきのカニが重なっているところを上手く表現している。カニの色合いが良い。余白を水の流れのようにうまく処理している。美味しいにおいをしたやまなしが上から落ちてくる。やまなしは幸福そのもの。賢治は『農民芸術概論綱要』の中で「世界全体が幸福にならないうちは、個人の幸福はありえない。」と言っている。やまなしは川の中全体に良いにおいをもたらしている。賢治の幸福感がそこに表れている。

恵那商工会議所会頭賞

わーい！さつまいもがいっぱいだよ！

明知小学校 1年

鈴木 愛莉音



左右たいしょうのたんじゅんなこうずですが、うでのふとさ、手や葉（は）のかたち、いもの大きさにくふうが見られます。かみのけ、ゆびのつめ、ふくのもようも、それぞれていねいにきちんとできています。かおも一年生とはおもえないくらいみりよくてきです。なによりすりがていねいで、すばらしいさくひんだとおもいます。

恵那市恵南商工会会長賞

ベー

岩邑小学校 4年

大嶋 啓太



まっすぐ前面を見つめる目と意しの強そうなまゆ、そしてベーと少し出した舌(した)。その顔には、はにかみや笑いをこらえた表じょうに心の動きが感じられます。未来をになう子ども達の作品のみりよくは、すなおに自分の心の風景を表げんするところにあります。この作品を自分の記録として大切にしてほしいと思います。

恵那市商店街連合会会長賞

「たべちやうぞ。」

大井小学校 1年

宮永 梗矢



がめんいっぱいにあがかれたさくひんで、オニのはく力がみごとにひょうげんされています。目やまゆの左右のひたいしょうなきよくせんが、オニのひょうじょうをよりゆたかに、よりいさましくしています。また、はやけなどこまかいぶぶんまでいねいにひょうげんされており、梗矢さんがかみはんがのせいさくにたのしく、一生けんめいにとりくんだことがかんじられました。だい名のとおり、「たべちやうぞ」というオニのふといこえがいまにもきこえてきそうな力づよいさくひんです。

恵那市商店街連合会会長賞

回れ回れこま

中野方小学校 2年

鈴木 菜心



小学2年生の作ひんとしてはコマを回すというからだのうごきがしぜんにひょうげんされています。さらに画めんいっぱいこの図は大たんで見ごたえがあり、白黒のバランスもとてもよいです。ちゅうにういているコマのいち、コマひもともに上手くひょうげんできています。てい学年ではハサミをつかって紙はん面をカットするのはむずかしいと思いますが、手足の形やカンガルーポケットのトレーナーもバランスよくカットできており、すりのじょうたいもよいです。

恵那市観光協会会長賞

ゆらゆらゆれているよ

武並こども園 年少

丹羽 来飛



さいしょに みたときは なんて かわいい おかお してるの！ って おもったよ。ゆらゆら ゆれるのって たのしいよね。みのむしさんの ふくも ゆらゆら してるね。ほそい ぼうと ふとい ぼうを くみあわせて すごく すてきな ふくが できたね。こんな かわいい えがおの みのむしさんと いっしょに あそびたいな。



## 恵那市観光協会会長賞

### 絵はがき

恵那西中学校 2年

小島 結葉



清々しい朝の大きにぱっと咲いたような朝顔。丸みのあるデザインの朝顔が和を感じさせてくれますね。縦や横、朝顔同士の重なりや、初夏の頃の若葉のみずみずしい緑色の葉の配置もいいですね。蝶々の左右の羽の色が違って綺麗です。羽のデザインも可愛いですね。朝顔と遊んでいるような蝶々が楽しそうに見えます。4枚の絵はがき。4枚とも背景の色が違って、どれが届いても日本のいい思い出になるでしょう。

## 恵那市小中学校校長会会長賞

### 写真の中の私たち

武並小学校 5年

前田 美海



この作品は、美海さんが友だち3人と妹の5人でさつえいしてもらった思い出の写真を版画にしたものである。5人が寄りそい、うれしそうにポーズをとっている様子が、1まいの版に見事に表現されている。一人一人の顔の表情やかみの毛、指先、洋服等、細かい部分までほり方を工夫しながら、ていねいにほり進めていったことが想像できる。五人の笑い声が聞こえてくるようで、見ているわたしたちまで楽しい気持ちにしてくれる力作である。

明知鉄道社長賞

初めての放送ドキドキするな

東野小学 4 年

中根 美和



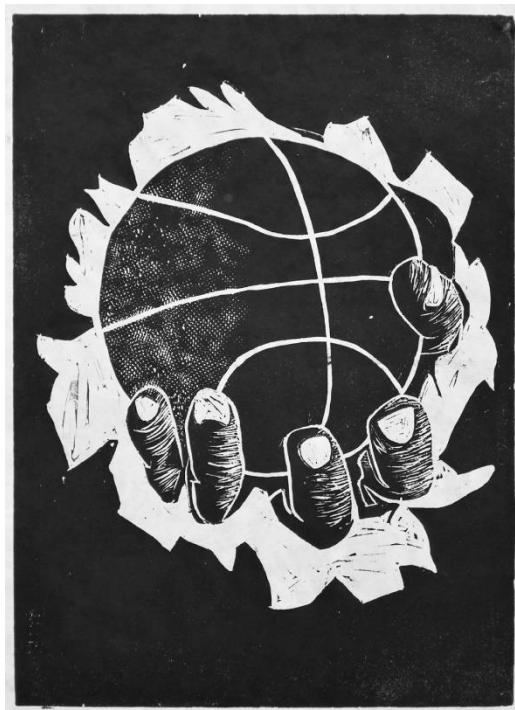
4 年生は委員会活動が始まります。初めは上級生といっしょですがその後当番が決まります。出入口の向こうの運動場にだれもない様子から、給食時に一人で放送することが分かります。ボリュームのキーにのぼした手から、きんちょう感が伝わってきます。放送機に真っすぐ向かってすわっているこの図も真けんさを表しています。黒白のバランスも考えながら力強く丁寧にほってあります。

日本大正村理事長賞

Basket ball

明智中学校 1 年

水野 旺喜



「バスケットボール」への思いが、彫りと構図から伝わる。中央にバスケットボールを配し、力強くボールを持つ手が表現されている。バスケットボールと手の、太くはっきりした線、指に入るシャープな線が、美しい摺りで際立つ。バスケットボールに施した細かな網目模様は、効果的にその質感を醸し出している。炎のような闘志がみなぎり、背景の黒から突き破って出ているかのような表現が、さらに思いの強さを物語っている。

恵那ライオンズクラブ会長賞  
なみにながされるよ～！

三郷小学校 2年  
宮地 瑛子



うきわにのってなみの間をゆらゆらとただようすがたがえがかれています。大きくひらいた口。かみからはみ出すくらい大きくえがかれた体は、作ひんをダイナミックに見せてくれます。また、水めんをあらわす水色のインクのうたんやかすれが、なみのうごきをあらわすのにひとやく買っているようです。画めんのつかい方が上手ですね。しせんのむきとかみのなびくむきを合わせるなど、こまかなところもしっかりと気をくばっています。

恵那ロータリークラブ会長賞  
生まれかわったぼく

恵那北小学校 4年  
市川 冬尉



心の中にうかぶイメージを、人間をこえてえがきました。白黒のシンプルな画面にこめられた思いはデフォルメされ、見る人の多様な心を動かします。画面中央に大きな木をきざみ、右下より近づくタカのような強い鳥は冬尉君のようです。両わきからは空想の植物のツボミが開花しようとしています。大たんなこう図で心象風景をはん画表げんし、4年生ながら希少かちのある作品に仕上げました。

恵那青年会議所理事長賞

大好きなハイエース

串原小学校 3年

安藤 摩斗生



後ろから見たハイエースを、木のえだの向こうがわにえがくというアイデアがすばらしい作品です。この絵には、摩斗生くんのまなざしそのものが表れていると思います。また、おく行きまで表げんされていて、画面の使い方がとても上手です。ハイエースの白と木の葉っぱの緑、夕やけのオレンジがとても鮮やかで、良い組み合わせですね。摩斗生くんが大好きなハイエースを日々よく見ていることが分かります。